東京都立大江戸高等学校　平成２８年度　芸術科　年間授業計画

１．科目名　　書道Ⅰ　　２．講座名（単位数）　書道Ⅰ（２単位）

３．教科担当者

４．使用教科書・教材　　『書Ⅰ』（光村図書出版）

５．授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1学期	4	○用具用材について	○書写と書道の共通性と相違を理解する。 ○用具用材の重要性と表現との関係を学ぶ	○用具用材が多様あることを知り、基本的な知識や扱いを身につけたか。 ○楷書の特徴を理解し、楷書の基本的な技法を身につけたか。 ○創作の手順や方法を理解し、語句の選定や用具用材の選定などを行い表現できるようになったか。 ○暮らしに生きる書の効用を理解したか。 ○自らの思い、言葉、書の関係に関心を持ち、様々な表現方法を学べたか。 ○主題を把握し、興味を持ち、意欲的に取り組めたか ○作品課題、出欠席、作業の取り組み方で評価する。	4
		○姿勢執筆法について	○姿勢や執筆法の基本を身につける。		
	5	○漢字の書について	○漢字の古典の鑑賞により多様な表現を理解する。		8
	6	○楷書の古典について	○楷書古典の臨書学習により基本的な点画や線質の表し方、用筆法、運筆法を学ぶ。		8
	7	○行書の古典について	○行書の古典の臨書学習により行書の特徴を踏まえた用筆法、運筆法を学ぶ。		6
2学期	9	○漢字の書の創作について	○自らの思考や感動を表現できる語句を選び、特徴を理解し用具用材や構成等の表現方法を工夫し、作品を制作する。		8
	10	○篆刻について	○姓名印を作成する。		6
	11	○仮名の書について	○仮名の変遷、成立、種類について学ぶ。 基本用筆の習得		8
	12	○実用書について	○仮名の書の美しさと特徴を理解する。 暮らしの中の書への関心を高める。		6
3学期	1	○漢字仮名交じりの書について	○書の幅広い表現方法を理解する。 ○用具用材の種類や扱い方により表現が変化することを理解する。 ○自らの思いや感動を表現する語句を選び創作する。		6
	2				6
	3				4
				予定時数計	70